

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	ヴィストカレッジ金沢駅前		
○保護者評価実施期間	2024年10月12日		～ 2024年11月30日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	87	(回答者数) 56
○従業者評価実施期間	2024年10月12日		～ 2024年11月30日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	10	(回答者数) 10
○事業者向け自己評価表作成日	2025年1月6日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	施設外仕事体験など、多岐にわたる支援プログラムがある。	毎月実施している企業様での職場実習では、担当スタッフが新規企業様開拓を行っており、様々な業界での職場実習の機会を提供できるように努めている。	法人内の就労移行支援事業所のスタッフとも情報交換しながら、より幅広い企業様で職場実習できるようにしていく。
2	支援や利用者さんの共有がしっかりできている。	毎日終礼を実施し、当日の支援や利用者さんについての情報共有する時間を設定している。	終礼の継続と、スタッフの研修の時間の確保をしていく。
3	構造化された事業所環境	来所時に利用者さんが自分で準備できるように、活動場所や担当スタッフの視覚提示をしている。 小部屋が複数あり、活動や活動人数に応じて部屋を選択するように工夫している。	保護者さん、スタッフからのお声をもとに、再度事業所の構造化を見直していく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者同士の交流の機会がすくない。	保護者同士の交流が持てるよう、イベントを実施しているが頻度が少なく参加できない保護者の方がいらっしゃる。	保護者イベントの実施形態を検討し、開催頻度を増やすことができるように検討していく。
2	地域の子ども・子育て会議など、関係機関とのつながりが少ない。	放課後等デイサービス事業所の連絡会等には参加しているが、参加するスタッフが限られていたり機会が少なかったりする。	法人外での研修や情報交換の機会を事業所で収集して、スタッフだれでも参加する機会がもてるような環境を整えていく、
3	災害時等の緊急時のマニュアルについての周知が不十分。	災害時のマニュアルは作成されており、待合室棟には掲示しているが、来所者が意識して見れる環境ではない。そもそも存在を周知できていない。	集団ワークとして災害時の訓練を行う際に、マニュアルの場所をお伝えしていく。 定期的におたより等を使って、マニュアルの掲示場所を周知していく。